



だっこするよ

2022年4月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115-0053 北区赤羽台1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子

大切にしたい3つのこと

思いっきり遊ぶ 自分で考える 自然を楽しむ

桜満開の春、2022年度が始まりました。ご入園、ご進級おめでとうございます。54名のお友達を迎えて、218名「昼間のおうち 大きな家族」になります。新しい環境に慣れるまで戸惑ったり、緊張したりと心身共に疲れやすくなります。元気そうでも、ちょっとしたことでぐずってしまう、登園を嫌がることもあるかと思いますが、不安な気持ちは当たり前、寄り添いながら、子どもたちの心の様子をゆったりと見守っていきましょう。コロナ禍での生活はまだまだ続きそうですが、その都度、子どもにとって最善の方法を考えながら北区関係機関と連携して安全安心を目指します。

2022年度も「一人ひとりの子どもを大切に 子どものための保育園へ」の理念、チルドレンファーストの精神で保育を運営して参ります。子どもは社会の宝であり、私たちの希望です。子どもたちが生まれながらにもっている権利を尊重して、意思を見守り、「あなたの好きなことを見つけてね。どんな道を選んでも後ろから見ているよ」と芽生えてきた自我を大切に応援していきます。きっと様々なコトにぶつかりながら自分のやりたい遊び=人生を選び生きていくでしょう。子どもたちは逞しいです。

大切にしたい3つのこと

*思いっきり遊ぶ…乳幼児期は遊びが学びです。ベネッセ総合教育研究所の調査でも園で遊びを重視し遊び込む経験があることが、その後の学びに向かう力や非認知能力がより高くなっていることを明らかにされています。友だちと関わって遊ぶこと、難しいことに挑戦する環境が園には溢れています。

*自分で考える…大人が一方向的に指示を出す、またはコントロールすることを控えています。見通しの声掛けを行いながらも遊びと生活は、自分で考え、選び、決めていく連続の練習となります。考えながら答えを見つけるプロセスを大切にしたいです。

*自然を楽しむ…五感を通してその子の感性は育っていきます。四季折々の美しい赤羽の自然を通して、健康な心と体を育てます。歩育=自分の軸育てです。軸のある子は心も体もぐらぐらしません。自分の軸を太く、そしてしなやかに育てたいと思います。植物や土、太陽、泥水や生き物、火…実体験を大切にしていきます。平坦でない人生、凸凹の原っぱで遊びながら、面白い子に育てたいですね。小さな実や花を見つけて「ママにお土産だよ」と見せてくれるときとても優しい顔をしています。自然に触れて感じることの素晴らしさをいつも思います。きっと自然や地球環境を守る人へ育ってくれることでしょう。

乳幼児期は、生まれてから6年間です。卒園していく年長児の保護者の方が「早かったです。もっと保育園に通いたかった…この時間が忙しくて辛いときもあったけどもう戻れないんですね。愛おしい時間でした。」と涙、涙で送り出しました。この親子の時間は、平等に神様からもっている時間だと思います。手をぎゅっと握って、自転車の後ろに乗せて登園するのも今だけです。楽しんでください。そして、大人同士も協力しましょう。子育ての仲間がこんなにいるのです。寝ない、食べない、着替ええないなど沸き起こる悩みを呟いてください。悩みも喜びも分け合ってください。

2022年度も子どもを真ん中にして、保護者と職員、地域や自治体でタッグを組んで私たちの七つの海、未来へと漕ぎ出しましょう。皆で話し合い、大嵐にも負けない船(園)を作りましょう。集団生活の心地よい秩序を守りながら自由に生きる権利を子どもたちにはたっぷりと謳歌して欲しいです。どうぞ新年度も宜しく願いいたします。

写真は、新年長組 スカイツリーの先端ってどうだった?と研究して作っているよ

